



成長の2学期 ― 集団活動を通じた学びから ―

千葉県ではインフルエンザ警報が発令されるなか、本校においても学期末を前に流行の兆しがみられましたが、おかげさまで、こうして無事に2学期の終業式を迎えることができました。今学期も本校の教育活動に対しまして、多方面よりご理解、ご協力を賜りましたことに深く感謝申し上げます。今学期はさまざまな教育活動や部活動における各種大会、地域イベント等が制限なく復活を遂げました。こどもたちは学校教育の強みである集団活動を通して、人間関係づくりを基盤とした活動が求められるなかで、仲間と協力したり、ときに我慢したり、意見を交わすことの大切さを経験しながら、一つ一つの行事に全力で挑んできました。そのたびに、学級・学年としての所属感や連帯感を深め、我々教職員も、こどもたちの成長ぶりを感じ取ることができました。今学期、培った集団としての力や絆を来学期に生かし、一人一人の良さをさらに育てていけるよう、善処してまいります。来学期もよろしくお願い申し上げます。

東金市立東中学校長 上之蘭 和朗

「書き初め練習会」

12月7日(木)、2学年は「書き初め練習会」を行いました。東金高校の高橋先生を講師にお招きし、「美しい山河」という文字の指導をしていただきました。始めに高橋先生が模範を示してくださいました。高橋先生の筆使いが思った以上にゆっくりで、生徒は驚きながらもその所作をじっと見つめていました。その後、各々ゆっくりと丁寧な筆使いで書き初めの練習をし、中には高橋先生に直接教えていただいた生徒もあり、充実した練習会になりました。最後は全員で記念撮影も行いました。



PTA給食試食会

11月20日(月)・21日(火)にPTA給食試食会が開催されました。2日間でPTA役員、厚生委員、1家庭1名の保護者を合わせて41名の参加となりました。役員と厚生委員の方に配膳をしていただき、給食の試食を行いました。試食後は、日隈栄養士から本校での食育の取組や学校給食の衛生管理、当日のメニューなどについての話がありました。参加した方は、久しぶりに食べる学校給食に、懐かしさを感じたようでした。

スキムミルク、チーズ、ペーストなど、体に不足しがちな栄養素を取り入れてくれてとてもうれしい。食材が高くなり、給食が厳しくなっていることは残念です。

中学生(特に男子)には、ちょっと量が少ないと感じました。

衛生管理の他、物価高騰もあり、日々の給食を提供することにとっても苦勞されていると思います。今回試食会に参加して、いろいろなことに注意されて作っていることを知り、とても安心しました。今後ともよろしくお願い申し上げます。

私には少し量が多いですが、娘には丁度良いようで、給食のことはよく食事中に話をしてくれます。特にコレがおいしかったから家でも食べたいという内容が多いです。給食でもだしの取り方が同じで驚きました。家で急いで作る食事はやはり味も濃いめで塩分を感じるの、考え直す良いきっかけとなりました。参加して良かったです。

久しぶりに学校のカレーライスが食べられてうれしかったです。こんにゃくサラダは家だともっと味を濃くしてしまいそうです。塩分量を考えるとこの味でいいのだと思いました。家でも気をつけたいです。



2 学年 職場体験学習

11月1日(水)・2日(木)の2日間、2年生の生徒は職場体験学習を行いました。幼稚園、飲食店、スーパー、消防署など東金市内の事業所を中心に、実際の仕事の一部を体験させていただきました。

あいさつや言葉遣い、身だしなみなど、いつも以上に意識しながら活動しました。仕事の体験と併せて、事業所の方に仕事に対する心構えや仕事のやりがいなどのお話も聞き、働く大人達の仕事への情熱や責任感を感じることができたようです。将来、自分が就く職業に何を求めるのか、どのような形で社会に貢献していくのかなど、考えを深めることができました。

緊張の2日間で疲れた様子もありましたが、毎日働く家族の苦勞を感じ、感謝の気持ちが高まったようです。



「子供の読書キャンペーン ～きみに贈りたい1冊～」第2弾

学校だよりNo.8でもお知らせしたとおり、文部科学省では、子供の読書活動を推進するため、「子供の学び応援サイト」に「子供の読書キャンペーン」の特設ページを設けています。スポーツや芸能分野で活躍している著名人による子供たちへのおすすめの本とメッセージを紹介しています。第2弾では、新たに9名の著名人が「おすすめの1冊」を紹介しています。今年のお正月は、家族みんなで読書の時間を設けてみるのはいかがでしょうか。



相談窓口の紹介

以下の相談窓口では、様々な悩みを幅広く扱っています。心が苦しいとき、話を聞いてもらいたいとき、どんなことでもいいので相談してみてください。

【SNS相談】

【SNS相談@ちば】(※令和5年度)《中高生対象》
毎週火曜日・木曜日・日曜日 18:00～22:00
右のQRコードをLINEアプリで読み取り、友だち追加します。



【電話相談】

千葉県子どもと親のサポートセンター(24時間)	0120-415-416
ヤング・テレホン(千葉県警察少年センター)《月～金 9:00～17:00》	0120-783-497
千葉いのちの電話(24時間 365日)	043-227-3900
チャイルドライン千葉(16:00～21:00)	0120-99-7777
ライトハウスちば(千葉県子ども・若者総合相談センター) (火～日 10:00～17:00)	043-420-8066

【全国共通の相談窓口】

24時間子供SOSダイヤル(文科省)	0120-0-78310
子どもの人権110番(法務省)《月～金 8:30～17:15》	0120-007-110